
SCSK、「なでしこ銘柄」に4年連続で選定

SCSK株式会社(本社:東京都江東区、代表取締役 社長執行役員:谷原 徹、以下SCSK)は、経済産業省と東京証券取引所が共同で選定を行う「なでしこ銘柄」において、女性活躍推進に積極的に取り組む企業として4年連続で選定されましたのでお知らせします。

1. 「なでしこ銘柄」について

「なでしこ銘柄」とは、経済産業省と東京証券取引所が共同で、「女性活躍推進」の取り組みに優れた上場企業を「中長期の企業価値向上」の観点において魅力ある銘柄として選定・紹介し、「女性活躍推進」の加速化を図ることを狙いとして、2012年度より実施している事業です。6年目となる今年度は、経営成果を生み出すために、より質の高い女性活躍推進の



取り組みが実施されているかを評価軸に企業を選定しており、今年度は48社が選定されました。また、あわせて特定のテーマにおいて先進的な取り組みを実施する企業を「注目企業」として選出しています。

2. 主な評価ポイント

このたびの選定においてSCSKは、「2018年度に女性ライン職100名」を経営目標として公表すると同時に、経営トップ自らが定期的に組織別の女性ライン職登用の進捗を確認するなど、徹底したPDCAで女性活躍を進めている点が評価されました。あわせて、女性が活躍する上で大きな障害となっている「長時間労働」に対する取り組みについても評価され、「仕事量の適正化」分野の「注目企業」として選出されました。

「長時間労働」に対する取り組みとしては、2013年度から「スマートワーク・チャレンジ」と銘打ち、月間平均残業時間を20時間未満、年次有給休暇の20日間完全取得を目標に掲げた全社運動を実施しています。この取り組みにより、女性に限らず、全社員に限られた時間の中で効率的に仕事をして、成果を出す風土づくり・意識改革を進めています。

SCSKは今後も引き続き、女性活躍推進をはじめ、多様な人材が活躍するためのダイバーシティ推進の取り組みを継続してまいります。

【報道関係お問い合わせ先】

SCSK株式会社
広報部 牧野
TEL: 03-5166-1150